



4t ウィング車 2台 納車式



11月21日(金)、本社にて新車の納車式が執り行われました。三菱ふそうトラック・バス株式会社様、いすゞ自動車株式会社様より、それぞれ1台ずつ計2台の4tウィング車を納車いただきました。

三菱ふそうトラック・バス株式会社様の新車には、運行10G Sさんが、いすゞ自動車株式会社様の新車には、運行12G Oさんがそれぞれ乗務されます。

牟呂八幡宮様にご来臨いただき、無事故・安全運行への願いを込めて、祝詞を奏上いただきました。

安全装置が更に充実し、左折時には左後方がモニターに映ることで死角の確認が可能となり、安全性がより向上しました。常に、「効率より安全」を最優先に商品をお届けすることを心掛けています。今後も周囲の安全確認を怠らず、丁寧な運転と作業を続けていきます。また、車両美化にも努め、綺麗な状態を維持しながら業務に取り組んでいきます。

運行10G S.Kさん



新しいトラックは、日々の業務へのモチベーションを高めてくれます。シートの座り心地の良さや、長時間運転をサポートする機能が向上していました。腰がとても楽になり、感動レベルです。最新の安全装備が搭載されているため、それらを最大限に活用し、これまで以上に安全運転で業務を行っていきます。お客様からお預かりした商品一つ一つを、安全かつ確実に取り扱い、今後も仕事に取り組んでいきます。

運行12G O.Rさん

フォークリフト 1台 納車式



11月28日(金)、第6倉庫にて、住友ナコフォークリフト販売株式会社様より納車いただいた新車フォークリフト1台の納車式が執り行われました。

式では、無事故・安全運行への願いを込めて、辻社長より安全祈願の祝詞が上げられました。また、主に使用する本社倉庫部のGさんにも出席していただき、式後には試乗を行いながら使用方法の確認をしていただきました。

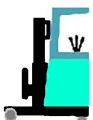
倉庫部門に異動して間もないのに、新しいリフトをいただきました。事故をしないように緊張感をもって作業していきます。

新しいフォークリフトは、バックする際ブルーライトが光り、周辺に存在を知らせることができ、より安全に走行することができます。また、フォークがピタッと止まるため、操作性が向上しました。

日頃のリフト操作時では、ツメを商品に刺さないように一旦止まる、リフトを物にぶつけないように周辺を確認する、リフトで物を運んでいる時に物の状態を見ることを意識しています。

早く倉庫の仕事覚えて、即戦力になれるように気合を入れて頑張ります。

本社倉庫部 G.M



豊橋労働基準協会 優良従業員表彰式



11月6日(木)、豊橋労働基準協会様による令和7年度第68回優良従業員表彰式がホテルアークリッシュ豊橋にて行われました。長年にわたり同じ事業所に勤務され、勤務成績が優秀な方を会社から推薦することで表彰が行われています。

このたび弊社からは、豊川4GのHさんが推薦され、受賞されました。

このたび、自分よりもふさわしい方が多くいらっしゃる中で表彰をいただき、恐縮しております。日頃から心掛けているのは、「安全最優先」の行動です。効率やスピードを求めるあまり無理をするのではなく、常に安全を第一に考え、意気込みすぎて空回りすることのないよう、運転も作業も一つひとつ丁寧に取り組んでいます。

今後も安全第一を徹底し、無事故で業務を続けてまいります。 豊川4G H.K



豊橋陸運協会 優良従業員表彰式

11月19日(水)、豊橋陸運協会様による令和7年度優良従業員表彰式が豊橋商工会議所にて行われました。15年以上同じ会社に勤務され、勤務成績が優秀な方が会社から推薦することで表彰が行われています。

弊社からは、勤続16年の本社輸送部の鈴木係長が推薦され、受賞されました。



表彰に選出していただき、ありがとうございました。まだまだ男性が多い運送業界において、女性で事務員の私を表彰の対象としていただけて、とても嬉しく思います。

ドライバーさんを送り出す時、迎える時には、元気な挨拶を心掛けてきました。今後も挨拶スマイル委員会の委員長として、更にパワーアップしてまいります。

周囲と積極的にコミュニケーションを取り、円滑な環境づくりに努めながら、活気ある職場づくりに貢献できるよう成長を続けてまいります。 本社輸送部 係長 鈴木美帆



浜松営業所 日常点検講習会 実施

11月のグループミーティングにおいて、浜松営業所では各グループで、日常点検講習会を実施いたしました。1G、3G、4Gは豊永自動車工業株式会社様の寺田様に、2Gは大丸自動車工業株式会社様の鈴木様と中村様と山口様に講師としてお越しいただきました。講習会の感想を、一部抜粋して掲載いたします。



日常点検の重要性や、プロの整備士による点検方法を学びました。

特に、タイヤローテーション後のナット増し締めや、冷却水はリザーブタンクだけでなくラジエータ本体も確認する必要があること、車種によってはエンジンオイルが減る場合があるため常に量を気にかけることなど、実務に直結する知識を得られました。整備記録簿で、ホイールナットの増し締め距離を把握しておきます。前回とは異なる内容で新鮮な気持ちで参加できました。次回も是非参加したいです。 浜松1G K.H



日常点検を行うことで防げる事故が必ずあるということを改めて認識しました。車両の不具合が出た際には、単に「エラーが出た」と伝えるのではなく、状況を細かく伝えることの大切さを感じました。

また、スタッドレスタイヤへ交換後に脱輪が多発する事例を知り、自分の担当車両も交換後はより慎重に点検を行う必要があると学びました。タイヤのナット点検では一定のリズムで叩くことが重要だと聞き、毎日の点検時に意識するようになりました。 浜松4G M.Y

物流安全管理士 認定

一般社団法人愛知県トラック協会様主催の、第29期(令和7年度)物流安全管理士講座を本社倉庫部の山田係長が受講されました。令和7年6月5日から11月13日までの6ヶ月、全11回にわたり開催された講座では、座学と実習を通じて、現場で活かせる知識・スキルの習得を目指しました。このたび受講を修了された山田係長が、物流安全管理士と認定され、認定証が授与されました。

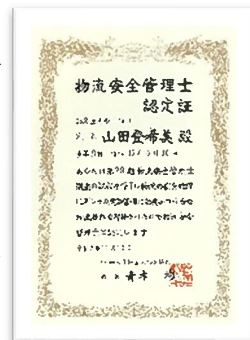
全11回の講座を通じ、安全に対する意識や管理に対する方法、実際の現場で必要となる事項を習得する事が出来ました。



現在自社で行われている事の復習、これから必要となる事項を学び、実践していく事で、事故を未然に防ぐ役割をしていきます。

今回、この講座に行かせていただきました会社と、講座出席中にフォローをしていただいた現場の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。

本社倉庫部 係長 山田登希美



愛知県経営者協会 辻社長講演

11月10日(月)、愛知県経営者協会様主催の『仕事と介護の両立支援セミナー』が名古屋商工会議所ビルにて行われました。講演には、柳瀬常務と、総務部の山田部長が参加しました。弊社の辻社長が講師の一人として登壇し、「働きやすい職場への取り組み」をテーマに事例紹介を行いました。

特に、女性が働きやすい職場環境へ取り組むきっかけとなった経緯や環境整備への取り組み、健康経営優良法人への取り組み等、自社の具体例を発信されました。



今後も社員一人ひとりが安心して働ける環境づくりを継続し、社員の笑顔と会社の成長につなげていきます。

新入社員対象 安全講習会 実施



11月1日(土)、2025年入社の新入社員を対象とした安全講習会を実施し、7名が参加いたしました。講師として、中部交通共済協同組合豊橋事務所の事故防止推進委員である松田様にお越しいただき、「プロドライバーとしての意識の向上と安全行動実践の意識付け」をテーマに行っていただきました。講習会の感想を一部抜粋して掲載いたします。

自分自身の運転に点数を付け、自分の運転の足りないところを書き、もしも事故したときの防止を学びました。ヒヤリハットをチームで共有することで、危険予知運転の意識を高めることが印象に残りました。 **K.S**

事故映像で初見は気付くことができない場面もあり、自分の危険予知の甘さを感じました。危険予知の徹底、横断歩道手前の一時停止を行い、今日は何件譲れたかを心に運転します。 **O.M**

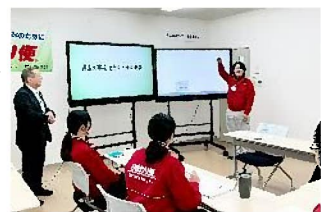
トラックには会社の名前が入っているので、見られていると思い運転します。自分も高速道路で割り込みをされても、自分が譲ったと思い心にゆとりをもって運転します。右左折時の事故が多いので、曲がる時は一時停止を心掛け事故防止に努めます。 **T.K**

交差点、横断歩道付近は特に注意が必要だと思いました。プロドライバーとして事故を起こさない、譲ることができる、常に見られていることを意識して成長していきます。 **S.Y**

自分の思う以上に注意し、もっと視野を広げてたくさん予測して周りを守る運転を心掛けようと思いました。 **S.K**

普段気を付けていないとすぐに事故をすると感じました。右折の歩行者、左折の自転車という言葉聞いた時、確かにそうだと思います。 **E.A**

焦らずに今日は何件譲れたのか意識して運転します。ヒヤリハットがあった時は、報告、共有して事故にならないよう気を付けます。 **M.Y**



フォークリフト講習 実施



11月7日（金）に、主に部品定期便従事者を対象としてフォークリフト講習が実施されました。講師に住友ナコフ
ォークリフト販売株式会社の金井所長と営業担当の南川様をお招きし、運行 1G・2G と本社倉庫部の方に参加してい
ただき、マイシン第2物流センター事務所にて、座学と実技を学びました。

講習会の感想を一部抜粋して掲載いたします。

日々、フォークリフトを多用する部品便と倉庫部の方向けに、より専門性の高
い講習を行っていただきました。事前の打ち合わせで、今までの教育では十分に
行き届かなかった点についても講習に組み入れ、実施いたしました。



座学では、実際に発生した事故を振り返り、人身事故となった場合に会社だけではなく多くの方が対応に携わる
ことを改めて受講者の皆さんと考えました。これまで目を向ける事の無かった事項にも深堀をして触れることで、改
めて事故を起こさないために、初心に帰るきっかけとなりました。講師の皆様には、座学・実技共に熱心にご講義を
いただき、感謝申し上げます。

管理部 係長 稲橋宗一

実際に起きたリフト事故を皆で意見を出し合い、安全確認の重要性を再認識することができました。講習で学んだ、
指差呼称に「荷安定ヨシ」を入れるようにしてから、今一度安全の再確認ができるようになりました。 Kさん

講師の方や、他の参加者の皆様から、多くの貴重なご意見を伺うことができました。今後は、いただいたご意見を
心に留め、業務に取り組み、事故防止に努めてまいります。 Hさん



講師の方から自社で過去に発生した事故事例や日頃の作業で難しいと感じている事を質問してくださり、それに答
えるスタイルでしたので、他の人が考えている事や講師の方からの正しい方法を学びました。
リフトに乗る時は、基本作業の確認を徹底し、今後も事故を起こさないようにします。 Sさん

荷物事故を起こしてしまった時のことを振り返って考えると、「～かもしれない」と思わず
に「大丈夫だろう」と思ってしまった事を後悔しています。今は、仕事中はもちろんですが、
かもしれないと思い行動する事を心掛けています。 Oさん

トラボックス(株)25周年記念セミナー・東京交流会

11月8日（土）、トラボックス株式会社様の25周年記念セミナーと東京交流会が帝国ホテルにて開催されました。
弊社からは、社長をはじめ各営業所の所長、配車係と営業部の計12名が出席いたしました。

トラボックス25周年記念セミナー内において、表彰が行わ
れ、これまで日本全国各地にて開催された交流会において、数
多くの参加をした参加人数最多部門の企業3社のうちの1社と
して、弊社も特別感謝状を授与されました。



この度、トラボックスの全国大会に出席し、約500名もの参加者と共に貴重な時間を過ごすことができました。大
会では、日頃の業務や現場での課題を踏まえた建設的な意見交換が行われ、非常に有意義な場となりました。例えば、
ドライバー不足による配送効率の低下や荷待ち時間など、現場で日々感じている課題を率直に話すことができました。

多くの方々と改善に向けた具体的な知見を得ること、物流業界の未来や現場改善について語り合うことができ、改
めて自分自身の取り組みを見直す良い機会となりました。

残念ながら、このような大規模な機会はなくなってしまうかもしれませんが、そこで得られた学びや気づきは決して消えるも
のではありません。むしろ、今回築かれた人と人とのつながりを大切に、日々の業務の
中で活かしていくことが重要だと感じています。



大会を通じて得られた交流や刺激を糧に、今後は各社様との絆を深めながら、現場の安
全性や効率性を高め、より良い成果を積み重ねていきます。

本社輸送部 部長 清田伸明

JL 東海・北陸地域本部 実務者大会 参加

11月22日(土)、名古屋クラウンホテルにて、JL 東海・北陸地域本部実務者大会が開催されました。日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会(JL 連合会)に加入、尚且つ JL 東海・北陸地域本部に所属している企業の実務者が参加されています。弊社からは、計9名が参加しました。

総勢200名近くが集まり、会場は熱気に包まれていました。グループディスカッションでは、他社様の課題や取り組みを伺い、労務管理や人手不足等、現状を知ることができました。弊社は一步先に進めていると実感し自信を深める場ともなりました。懇親会では、初めての方とも交流でき、有意義な時間を過ごせました。

名刺交換にとどまらず、積極的に連絡を取り合い、車両や荷物の情報共有を通じて実務に活かしてまいります。

本社輸送部 主任 藤井勝康

2024年問題について他社様との意見交換を行い、配送時間指定をなくした事例等、各社の様々な取り組みを知ることができました。特に印象に残ったのは、新規業務開始時に契約書と照らし合わせ、契約外のサービスを防ぐ取り組みが紹介されたことです。現場では、お客様からの依頼に応じて契約外の業務を行ってしまうケースがあり、管理者が把握できないまま進んでしまう恐れがあります。こうした事態を防ぐためにも、ドライバーの皆さんとのコミュニケーションと情報共有を徹底し、契約外業務の発生防止に努めていきます。

本社輸送部 リーダー

野澤和樹



かわしんビジネス交流会 初参加

11月14日(金)、豊川総合体育館で第21回かわしんビジネス交流会が開催され、弊社は今回初めて出展いたしました。当日は、本社輸送部の清田部長と経営企画室の高橋室長と早川次長が出展ブースに立ち、来場者の皆さまへ弊社の会社説明などを行いました。

コロナ禍以降、数年ぶりの大規模開催とのことで、製造業、サービス業、食品関連等幅広い分野の地元企業92社、3社の大手バイヤーを含め95社が出展する盛大な交流会となりました。交流会では、一般来場者の方も多く、出展企業同志の商談の機会もあり、弊社は製造業、食品関連企業様を中心に8社と商談の機会を得ることができました。各企業様との商談では、「ひまわり便」の積極的なPRと同時に、商品の配送ニーズ、お困り事など、今後のお取引に繋がる有益なお話を聞くことができ、大変有意義な交流会参加となりました。

経営企画室 財務・戦略 室長 高橋秀一郎



豊川高等学校 インターンシップ

- オルワンプロジェクト (All one project) 「探しに行くのは未来の自分」 -

11月13日(木)、14日(金)の2日間、豊川高等学校1年生の生徒3名がインターンシップで来社されました。これまでは2年生が対象でしたが、今期からは1年生のカリキュラムに変更となりました。生徒の皆さんは、入学当初からインターンシップに関連する講座を多数受講しており、8月の事前訪問でお渡しした課題にもチームで取り組み、準備を整えて臨まれました。

1日目は、豊川営業所にて冷凍倉庫や車両の見学・体験を行いました。高橋さんの説明のもと、初めて目にするフォークリフトや道具、倉庫設備に触れ、ドライバーさんの仕事の一端を体感していただきました。2日目は本社にて、事務所の皆さんにご協力いただき、生徒からの質問に答える時間を設けました。3名とも将来の展望を持ち、それに向けて必要なことを自ら考え、行動している姿が印象的でした。また、定期テストが近いこともあり、「苦手な勉強をどう克服したか」といった話題も出て、高校生ならではの悩みに共感し、和やかな雰囲気となりました。

高校生の素直な質問に答えることで、自分自身の仕事を振り返る良い機会になりました。



親睦会開催 浜松営業所 日帰りバス旅行



11月2日(日)、浜松営業所の親睦会として日帰りバス旅行が開催されました。



箱根、大涌谷に行きました。箱根ホテル小涌園で食べたお昼ご飯はバイキングで、自分で食べたいものを取り、お腹いっぱい皆と楽しく食事をする事ができました。そして、大涌谷は想像以上に風が強く寒かったですが、写真を撮ったり、買い物をすることができ、いい思い出になりました。

浜松 1G R.M

初めてのバス旅行でした。時間に遅れていけない所もありましたが、子供達も初めて行く所ばかりで楽しんでくれました。参加してとても楽しかったです。ありがとうございました。

浜松 2G M.S



ご入籍おめでとうございます



本社輸送部乗務員の M.S さんが、この度ご入籍されました。

お互い結婚しようという決意選択的夫婦別姓が認められるのを待っていたら、同居して10年以上が経ち、別姓は諦めようと話し合っただけで入籍しました。妻の姓は、日本に数千人と珍しいため、日本で一番人口の多い「S」になることを選択していただきありがとうございます。名義変更など苦労した分、色々なことで追々返していきます。

私と正反対で決断力があり、かつ選択を間違えない性格の妻です。お互いフルタイムで働いているので、家事など今以上にしていき、お互いストレスが溜まらないよう、好きなことに時間を使えるような家庭にしていきたいと思えます。

運行 9G M. S



地域貢献活動 予告

右記日程で、社内や周辺地域の清掃活動を行います。

今年1年の汚れを落とし、気持ちの良い新年を迎えましょう。

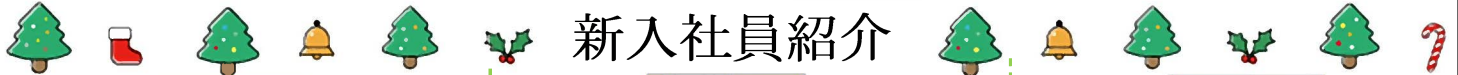
(豊川営業所は12月30日(火)に実施となります。)



12月29日(月) 本社・浜松(営)

9:00 ~ 朝礼開始

9:30 ~ 12:00 大掃除・地域清掃



新入社員紹介



入社したばかりですが、沢山の事を先輩方から学び、一日でも早く会社に貢献できるよう頑張ります。

本社輸送部 運行 11G F. H



安全運転を第一に、基礎をしっかり身につけ、周囲の方々から学びながら一日でも早く戦力となれるよう努力していきます。

浜松営業所 N. K



初めての職種ですが、安全運転を心掛けて、一生懸命頑張ります。

本社輸送部 M. N



Himawarigram



マイシン従業員による、今月の投稿をご紹介します。

今年の夏ベトナム旅行に行った際、ハロン湾の遊覧船から撮影した写真です。

ハロン湾は、ベトナムの北部に位置し、1994年にユネスコの世界文化遺産に登録されたベトナムを代表する観光スポットです。海から突き出る約2,000もの奇岩が織りなす絶景は、水墨画のようでとても神秘的で幻想的な景色でした。コロナ禍前から、いつかは行ってみたいと思っていた場所です。写真はハロン湾で最も有名な岩で、ベトナム通貨の20万ドン札にも印刷されている「香炉岩」という岩だそうです。



皆さんも是非、この絶景を楽しんでみてはいかがでしょうか。 経営企画室 財務・戦略 室長 高橋秀一郎